



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# 噛み砕いて教えてもらえる場

5

平成ビジネススクール MBA 課程 2 年生の峯島は、「どうして僕がこんな思いをしないといけないのか」と、ほんの数時間前に起こった不快な出来事を振り返っていた。

その出来事は今日の夕方に、平成ビジネススクールへの入学を志願する者が集まった会合の席上で起こった。峯島は平成ビジネススクールで行われているケースメソッド授業について少しでも理解してもらおうと一生懸命説明したのだが、ひとりの会合参加者から「自分にとってそれがよい授業方法だとは思えない」と応酬され、返す言葉を失ったままその場を引き上げてきたのだった。

10

峯島自身、今夜の自分の胸中にある不快さの正体をつかみあぐねていた。ただ、これまで自分が大切にしてきた平成ビジネススクールでの日々の積み重ねが、他者にきちんと理解されなかったことへの寂しさだけは自覚できていた。

15

## 平成ビジネススクール

20

東京都港区にある平成ビジネススクールは、カリキュラムの大半をケースメソッドで教えていることで知られるフルタイムの経営大学院である。首都圏ではこの 10 年間に経営を教える社会人大学院が数多く開講されたため、入学者獲得競争も激しくなっていた。多くのビジネススクールでは入学希望者に向けて、学校の特徴やカリキュラム、教授陣を紹介するためのイベントを開催して、入学者への情報発信に努めていたが、もともと入試倍率の高い平成ビジネススクールではそのような広報的なイベントは行われていなかった。

25

このケースは慶應義塾大学ビジネス・スクール博士・修士課程併設科目「ケースメソッド教授法特論」の教材とするために、竹内伸一（株式会社ケースメソッド教育研究所）が作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright © 慶應義塾大学ビジネス・スクール（2004 年 10 月初版、2007 年 9 月改訂、2022 年 4 月改訂）